

平成29年5月15日
中部地方整備局
三河港湾事務所

衣浦港で潜水士が人命救助

～岸壁工事に従事の潜水士が高校生を救助し表彰されました～

衣浦港中央ふ頭西地区で三河港湾事務所発注の岸壁改良工事を施工している受注者※が、平成29年4月29日午後、突風により転覆したヨット10隻から投げ出された高校生20人を、衣浦海上保安署や民間の船と協力して無事救助しました。

工事現場近辺の事故をいち早く発見・通報し、投げ出された高校生を潜水士が水中に飛び込んで救助するなど、工事関係者全員が一丸となって若く尊い命を救ったことに対して、5月10日（水）に衣浦海上保安署長より感謝状が贈られました。

※ 株式会社河村産業所 及び 下請会社（宇佐美工業株式会社、荒沢工業株式会社）



感謝状



感謝状を贈られた
後村潜水士（荒沢工業株式会社）

■概要

別紙参照

■配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、半田記者クラブ、碧南市政記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

■問合せ先

中部地方整備局 三河港湾事務所 衣浦港事務所
航路管理課 課長 宇野（うの）、日比（ひび）

Tel 0569-21-2311 Fax 0569-21-2311

■救助者

平成28年度衣浦港中央ふ頭西地区岸壁(-12m)改良工事の関係者9名

元請会社：(株)河村産業所2名

下請会社：宇佐美工業(株)4名、荒沢工業(株)3名

(感謝状による表彰者は荒沢工業(株)所属)

■経緯

- 15:00頃 悪天候(強風)となり、(株)河村産業所現場代理人と下請会社宇佐美工業(株)の職長が、安全のため作業中止を決定。
後片付け中、現場西海域で練習していた半田高校ヨット部のヨットが転覆したのを数名で発見(10隻が次々に転覆)。
- 15:11 下請会社(宇佐美工業(株))が、海上保安部に118番通報。
- 15:15 中央ふ頭西岸壁の正面あたりで転覆したヨットの乗員2名のうち、1名はヨットにしがみついていたが、1名が投げ出されたのを数名で発見した。
- 15:20 投げ出された1名を、下請会社の潜水士1名(荒沢工業(株) 後村優夫氏)が、安全を確認した上で入水し、泳いで救助(救命浮環を持参)に向かう。
- 15:22 現場岸壁北部付近でさらに1隻転覆したことを数名で発見。
- 15:28 潜水士(荒沢工業(株)後村氏)が生徒1名を救助し、作業時の梯子を使って陸上に揚げようとしたところ、2人乗りの船外機船が現着したため、船外機船に生徒1名を揚げる。
- 15:35 岸壁北部の転覆ヨットが現場岸壁まで打ち寄せられてきたので、岸壁上より救命浮環を投げ入れ救助しようとしていたところに、上記船外機船が来て生徒2名を救助。
現場にあったロープを投げ渡し、転覆ヨットも船外機船で曳航・収容された。

救助現場



救助状況等(一部再現含む)



①発見時の状況
(4/29 15時頃)



②救助に向かう潜水士(再現)



③救命浮環投げ入れ(再現)



④救助者と救助協力者の皆様